

県計画における目標項目及び進捗状況（精神保健福祉関係部分抜粋）

◎ いわて県民計画（2019～2028：10 か年）政策推進プラン

I 健康・余暇

政策項目 1：生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります

[いわて幸福関連指標]

指標名	単位	現状値（R 3）	計画目標値（R 8）	年度目標値（R 6）	実績値（R 6）	達成度
自殺者数〔10 万人当たり〕	人	16.2	14.6	14.9	22.3	D

< 具体的推進方策② > こころの健康づくりの推進

[具体的推進方策指標]

指標名	単位	現状値（R 3）	計画目標値（R 8）	年度目標値（R 6）	実績値（R 6）	達成度
岩手県精神保健福祉大会参加者数〔累計〕	人	—	2,520	1,260	864	D

※ R 3：新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催としたことから実績値がないもの。

指標名	単位	現状値（R 3）	計画目標値（R 8）	年度目標値（R 6）	実績値（R 6）	達成度
精神保健基礎研修参加者数〔累計〕	人	108	617	427	558	A

< 具体的推進方策③ > 自殺対策の推進

[具体的な推進方策指標]

指標名	単位	現状値（R 3）	計画目標値（R 8）	年度目標値（R 6）	実績値（R 6）	達成度
自殺予防の担い手養成研修受講者数〔累計〕	人	15,759	34,759	27,159	40,061	A

指標名	単位	現状値（R 2）	計画目標値（R 8）	年度目標値（R 6）	実績値（R 6）	達成度
自殺対策に取り組む市町村・民間団体への支援件数	回	②21	⑦248	⑤164	⑤250	A

◎ 第 7 期岩手県障がい福祉計画（2024～2026：3 か年）

2 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

【最終年度で目標を設定しているもの】 ◎：目標達成、○：概ね計画通り、▲遅れ気味

項 目	参考実績値	実績値（R 6）	目標値（R 8）	達成率
精神病床から退院後 1 年以内の地域における平均生活日数（日）	—	④319.9	325.3	▲
精神病床における 1 年以上の長期在院者数（65 歳以上）（人）	—	1,062	986	○
精神病床における 1 年以上の長期在院者数（65 歳未満）（人）	—	668	676	◎
入院後 3 か月時点の退院率（％）	②63.5	④64.8	68.9	○
入院後 6 か月時点の退院率（％）	②81.4	④82.7	84.5	○
入院後 1 年時点の退院率（％）	②89.2	④90.3	91.0	○

〔出典〕精神保健福祉資料

【単年度で目標を設定しているもの】

項 目	目標値（R 6）	実績値（R 6）	評価（R 6）
関係者による協議の場の開催回数	47	51	A
関係者による協議の場の参加者数	392	649	A
協議の場における目標設定及び評価実施回数	25	18	C
精神障がい者の地域移行支援	19	10	D
精神障がい者の地域定着支援	20	37	A
精神障がい者の共同生活援助	527	675	A
精神障がい者の自立生活援助	27	12	D
精神障がい者の自立訓練（生活訓練）	110	124	A

〔出典〕障がい保健福祉課調べ（市町村への照会）

◎ 岩手県保健医療計画（2024-2029：6 か年）

⑤ 精神疾患の医療体制

1 施策の方向性と数値目標の達成状況

施策の 方向性	精神疾患は全ての人にとって身近な病気であり、精神障がいの有無やその程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる、差別や偏見のない社会を構築していく必要があることから、行政、医療、地域援助事業者等、地域の多様な関係者の有機的な連携を推進し、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を進めます。
------------	--

◎：目標達成、○：概ね計画通り、▲遅れ気味

目標項目		現状値 R5 (2023)	R6 (2024)	目標値 R11 (2029)	進捗状況
(a) 精神病床における慢性期入院患者数（慢性期：12 か月以上）	65 歳以上（人）	④1,127	1,062	986	○
	65 歳未満（人）	④709	668	676	◎
(b) 精神病床における入院後 1 年時点の退院率（％）		①89.2	④90.3	91.0	○
(c) 精神障がい者の精神病床から退院後 1 年以内の地域平均生活日数（日）		①324	④319.9	325.3	▲
(d) 心のサポーター養成研修修了者数（人）		④200	650	3,800	○
(e) 県が実施する地域移行支援関係者研修の受講者数（人）		④333	455	627	○
(f) 精神科救急受診者のうち入院を要しなかった者の割合（％）		④63.9	65.0	57.9	▲
(g) 県及び市町村が実施する自殺予防の担い手養成研修受講者数（人）		③15,759	40,061	46,159	◎
(h) 依存症に対応する専門医療機関数	アルコール依存症（か所）	5	7	8	○
	ギャンブル等依存症（か所）	1	2	4	○

〔出典〕(a)：厚労省「精神保健福祉資料」、(b)・(c)：厚労省 NDB データ、(d)～(h)：障がい保健福祉課調べ

◎ 岩手県アルコール健康障害・ギャンブル等依存症対策推進計画（2024-2029：6 年）

1 本県におけるアルコール健康障害対策の取組状況

【基本的施策及び目標の達成状況】

◎：目標達成、○：概ね計画通り、▲遅れ気味

基本的方向性	基本的施策	目標	達成状況	
正しい知識の普及、 不適切な飲酒を防止する社会づくり	・普及啓発 ・教育の振興等	①県が主催する普及啓発イベントの参加者数の増加	参考実績（R4）：101名 R6実績：82名	▲
	・不適切な飲酒の防止	②生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少（男性13.0%以下、女性6.4%以下）	男性 14.0% 女性 9.9% *R4.11「県民生活習慣実態調査」（5年に1回の調査）	—
誰もが相談できる 相談場所と必要な 支援につなげる相談 支援体制づくり	・相談支援の実施 ・人材育成	③岩手県精神保健福祉センター、 保健所への相談件数の増加	参考実績（R4）：351件 R6実績：298件（暫定値）	▲
保健・医療における 質の向上と連携の 促進	・専門医療機関の整備 ・関係機関との連携の 促進	④専門医療機関の選定数を3か 所以上増加させる	参考実績（R4）：5か所 R6実績：7か所 ※	○
		⑤専門医療機関の診療実績の平均を増加させる	参考実績（R4）：930件 R6実績：494件	▲
	・健康診断及び保健指導	⑥妊娠中の飲酒をなくす	1.0% *R4.11「県民生活習慣実態調査」（5年に1回の調査）	—
アルコール依存症 者が円滑に回復、社会 復帰するための社会 づくり	・社会復帰の支援 ・民間団体の活動に対する支援	⑦当事者やその家族による自助グループの参加者数の増加（本県の断酒会及びAAの参加者の合計数）	参考実績（R4）：75名 R6実績：76名程度	○
		⑧当事者やその家族による自助グループ等と連携した研修会を年1回以上開催	1回開催 *R6 岩手県依存症講演会（1/18）	◎

〔出典〕障がい保健福祉課調べ

※ ひめかみ病院、国立花巻病院、南光病院、みなとホスピタル、宮古山口病院、さくらPORTクリニック、一戸病院

2 本県におけるギャンブル等依存症対策の取組状況

【基本的施策及び目標の達成状況】

基本的方向性	基本的施策	目標	達成状況	
正しい知識の普及及び不適切なギャンブル等を防止する取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発 教育の振興等 不適切なギャンブル等の防止 	① 県が主催する普及啓発イベントの参加者数の増加	参考実績（R4）：101名 R6実績：82名	▲
誰もが相談できる相談場所と必要な支援につなげる相談支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援の実施 人材育成 	② 岩手県精神保健福祉センター、保健所、消費者信用生活協同組合への相談件数の増加	参考実績（R4）：240件 R6実績：242件	◎
医療における質の向上と連携の促進	<ul style="list-style-type: none"> 専門医療機関の整備 関係機関との連携の促進 	③ 専門医療機関の選定数を3か所以上増加させる	参考実績（R4）：1か所 R6実績：2か所※	○
		④ 専門医療機関の診療実績の平均を増加させる	参考実績（R4）：0件 R6実績：209件	◎
ギャンブル等依存症者が円滑に回復、社会復帰するための取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> 社会復帰の支援 民間団体の活動に対する支援 	⑤ 当事者やその家族による自助グループの参加者数の増加	調査中	—
		⑥ 当事者やその家族による自助グループ等と連携した研修会を年1回以上開催	1回開催 *R6 岩手県依存症講演会（1/18）	◎

〔出典〕 障がい保健福祉課調べ

※未来の風せいわ病院、さくら PORT クリニック

参 考 令和 8 年度精神保健福祉分野における行政計画の改定予定について

* 令和 8 年度には、以下の計画の改定等が見込まれており、素案又は最終案について本審議会では報告を行う予定です。

1 いわて県民計画（2019～2028）第 3 期アクションプラン

(1) 趣旨等

長期ビジョンの実効性を確保するため、第 3 期アクションプランの計画期間において、重点的・優先的に取り組むべき政策や、その具体的な推進方策を明らかにするもの。

(2) 計画期間

令和 9 年度（2027 年度）～令和 10 年度（2028 年度）

(3) 構成

長期ビジョンの内容及びこれまでの構成等を踏まえ、4 プランで構成。

- ・復興推進プラン（復興防災部）・地域振興プラン（ふるさと振興部）
- ・政策推進プラン（政策企画部）・行政経営プラン（総務部）

(4) 素案・最終案作成時期（予定）

6 月～2 月頃

(参考)長期ビジョンとの関係

改選期

R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
第 2 期 AP		第 3 期 AP		次期 総合計画
AP 策定作業		総合計画策定作業		

2 第 8 期岩手県障がい福祉計画・第 3 期岩手県障がい児福祉計画

(1) 趣旨等

障がい福祉施策を実行するためのサービス提供体制の整備・確保等について定めるもの。

(2) 計画期間

令和 9 年度（2027 年度）～令和 11 年度（2029 年度）

(3) 素案・最終案作成時期（予定）

9 月～2 月頃

※厚生労働省の社会保障審議会障害者部会において基本方針の見直しについて検討中。「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」に向けた基本方針の見直しでは、市町村の相談・援助体制の整備とそれに対する都道府県の体制整備が盛り込まれるほか、成果目標としては、心のサポーター養成者数や、こころの状態を評価する「K6」を活用した住民の精神的な状態の把握等が新たに設けられる見込み。

3 岩手県アルコール健康障害・ギャンブル等依存症対策推進計画

(1) 趣旨等

本県のアルコール健康障害及びギャンブル等依存症対策に係る基本的な考え方や方向性を実現するための取組及び目標等を明らかにするもの。

(2) 計画期間

令和 6 年度（2024 年度）～令和 11 年度（2029 年度） ※令和 8 年度に中間見直し

(3) 素案・最終案作成時期（予定）

9 月～2 月頃